

足をのびして、歴史・文化にふれよう

おおとしやま
【大歳山遺跡】 Ohtoshiyama Site **A**
 縄文時代前期の土器をはじめ、弥生時代後期の住宅跡や古墳時代後期の前方後円墳・円墳、2万年前の旧石器も発見されており、複合遺跡として知られています。
 □ 山陽・市バス52～54、191系統「舞子坂1丁目」下車、西へ徒歩約3分
 □ 078-322-5798(神戸市教育委員会文化財課)



【旧木下家住宅】 Former House of the Kinoshita family **B**
 昭和16(1941)年に竣工した数寄屋造近代和風住宅で、平成12(2000)年に木下家から県に寄贈されました。創建時の屋敷構えをほぼ完全に残す貴重な建物で国の登録有形文化財に指定されています。
 □ J R「舞子駅」、山陽「舞子公園駅」から東へ徒歩約5分
 □ 078-787-2050(月曜休)



【シーサイドホテル 舞子ビラ神戸】 Seaside Hotel Maiko Villa Kobe **C**
 明治27(1894)年に建てられた明治天皇ゆかりの、有栖川煇仁親王の別邸が前身です。その後、神戸市が買収し平成10(1998)年に現「舞子ビラ神戸」としてランドオープンしました。
 □ J R「舞子駅」、山陽「舞子公園駅」から東へ徒歩約7分
 □ 078-706-3711



【五色塚古墳】 Goshikizuka Tomb **D**
 全長194m、前方部高さ11.5m、後円部高さ18mの県下最大の前方後円墳です。隣接する小壘古墳とともに国の指定史跡になっています。
 □ J R「垂水駅」から北西へ徒歩約15分、山陽「霞ヶ丘駅」から東へ徒歩約10分
 □ 078-707-3131(月曜休)



ゆうじょうか
【遊女塚】 Yuujo Grave **E**
 南北朝時代の1337年に造られた高さ3mの巨大な石造の宝篋印塔(ほうきょういんとう)。垂水沖で溺死した遊女の供養塔と伝えられています。県の重要文化財に指定されています。
 □ J R・山陽「垂水駅」から北西へ徒歩約10分



みずおか
【瑞丘八幡神社】 Mizuoka Hachiman Shrine **F**
 垂水の厄神さん。古来より垂水の八幡宮としてまつられています。のちに西垂水村に鎮座されていた天満社、荒神社、御霊社を八幡宮に合祀し現在にいたります。
 □ J R・山陽「垂水駅」から北東へ徒歩約10分
 □ 078-707-3654



こうたい
【皇大神社】 Koudai Shrine **G**
 祭神は天照大神です。古くから東垂水村の鎮守として、農業・漁業の繁栄を祈願してまつられてきました。
 □ J R・山陽「垂水駅」から線路の南側に沿って東へすぐ



【垂水スポーツガーデン】 Tarumi Sports Garden **H**
 テニス・フットサル・ゴルフなどたくさんさんのスポーツが楽しめる総合スポーツ施設です。スポーツを始めたばかりの人や、大人から子どもまで、さまざまな人がスポーツを楽しむことができます。
 □ J R「垂水駅」から南東へ徒歩約10分
 □ 078-751-1212



【平磯海釣り公園】 Hiraiso Sea Fishing Park **I**
 明石海峡大橋を眺めながら、家族連れでも気軽に釣りが楽しめる海釣り公園。駐車場、売店を完備しています。
 □ 山陽「東垂水駅」から南へ徒歩約8分
 □ 078-753-3973(木曜休)



【垂水の灯台(平磯灯標)】 Lighthouse of Tarumi **J**
 この付近の海は暗礁になっており、船の難所でした。海の安全を守るため、明治26(1893)年に英国人技師の指導で鉄筋コンクリート造りの灯台が立てられました。
 □ 山陽「海の家茶屋駅」から北西へ徒歩約15分



【養勝寺】 Yousho Temple **K**
 延享2(1745)年創建。文化4(1807)年に再建されたあと、明治25(1892)年現在地に移転しました。昭和47(1972)年に老朽化していた本堂を再建し、今日に至っています。
 □ 山陽「海の家茶屋駅」から北西へ徒歩約15分



【塩屋若宮神社】 Shioya Wakamiya Temple **L**
 御祭神は、顕宗天皇・仁賢天皇・安閑天皇です。残念ながら境内の社は平成16(2004)年の台風により倒壊してしまいました。
 □ J R・山陽「塩屋駅」から西へ徒歩約3分



【安養寺】 Anyou Temple **M**
 塩屋の由緒あるお寺で、一年を通していろいろな行事が行われています。毎日夕暮れ時には、今日の無事を感謝して「入相(いりあい)の鐘」が撞かれます。
 □ J R・山陽「塩屋駅」から北西へ徒歩約3分



【旧グッゲンハイム邸】 Former Estate of Mr. Guggenheim **N**
 コロニアル・スタイルの洋館は、明治42(1909)年に建てられたと考えられています。複数の所有者を交え、現在の所有者によってさまざまなイベントに活用されています。
 □ J R・山陽「塩屋駅」から東へ徒歩約5分
 □ 078-220-3924(事務局)



にしむき
【西向地藏】 Nishimuki Jizo **O**
 明治から大正時代に塩屋で使われていた「やんだら」という地引網にかかって引き上げられたというお地藏様です。西向きにまつたため、この名で親しまれています。
 □ J R・山陽「塩屋駅」から東へ徒歩約7分



さんのう
【山王神社】 Sannou Shrine **P**
 近江の国全域を勢力下にしていた延暦寺は、「山王神社」を各地に建て、この神社もその域に建てられたようです。山の神様として参拝が続いています。
 □ J R・山陽「塩屋駅」から北東へ徒歩約15分



【源平塚】 Genpei Grave **Q**
 寿永3(1184)年の「一ノ谷の合戦」において、多くの戦没者が出た塩屋の地に供養塔を建立、草の中にたたずむ石塚にかつての兵どもの姿をしのぶことができます。
 □ J R・山陽「塩屋駅」から北東へ徒歩約20分



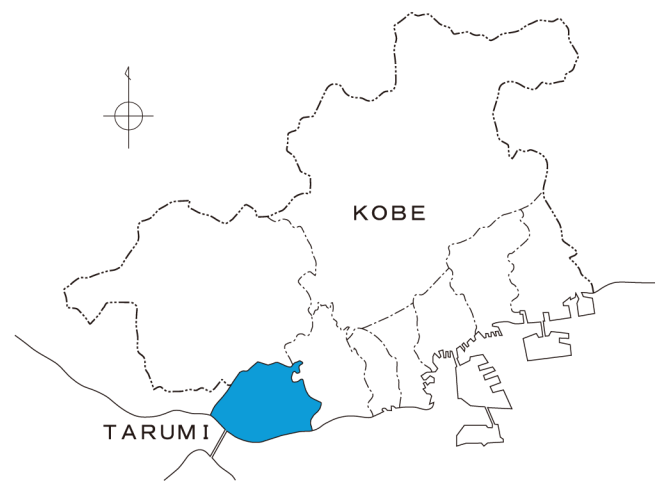
【子守地藏・毘沙門天】 Komori Jizo・Bishamonten **R**
 子守地藏は、子どもや安産に関するお地藏様として、また、毘沙門天は、塩屋村の人々の豊漁と繁栄を祈って、それぞれの人々がお守りしています。
 □ J R・山陽「塩屋駅」から北東へ徒歩約15分



なぎさ街道周辺の伝統行事など

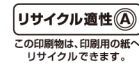
月	名称	日	場所	一コマメモ
1月	えびす祭	9～11日	海神社 舞子六神社	商売繁盛だけでなく、海上、漁業の神様である「えびす」に豊漁を祈願する祭事
	厄神祭	18～20日	瑞丘八幡神社	ご祈禱、お神楽舞いが行われ、多くの人が厄払いのお参りをする
2月	トンド(左義長)	中旬	区内各地	正月のしめ飾り、書初めなどを持ち寄って焼く儀式。この火で焼いたもちを食べると年中無病という
	節分祭	3日	海神社 舞子六神社	福を招き、災いを追い払うことを願っての豆まき
5月	厄除かわらけ神事	3日	海神社	石の鬼面(赤・青)で土器(かわらけ)を割り願いをかなえる
	天神祭	25日	瑞丘八幡神社	小学生が思い思いの文字を書いた行燈に火を灯し、学問ができるようにお祈りする
7月	夏祭	第3月曜と前の土・日曜	海神社	境内の茅の輪をくぐり、厄除けを祈る
	海の記念日祭	24～25日	舞子六神社	小学生の絵画・習字の展示や、婦人会の踊り、カラオケ大会など
8月	精霊送り	第3月曜	海神社	海上安全を祈願する神事
	盆踊り	15日	福田川川尻左岸	故人の霊を慰める仏教の儀式
9月	地藏盆	23,24日頃	区内各地	子どもの安全祈願のための行事。参ってきた子どもに駄菓子やが振る舞われる
	神戸垂水よさこいまつり	中旬	舞子公園他	日本各地から集まったチームによる「よさこい」演奏や、観客も参加する総踊りなど
10月	秋祭	体育の日の前の土・日曜	舞子六神社	みこしを船に積み舞子漁港を回った後、商店街を練り歩く
		10～12日	海神社	みこし、布団太鼓の巡行。12日は海上渡御
		11日	瑞丘八幡神社	子どもみこし

本マップに記載されている施設、行事などのデータは平成28年3月現在のものです。施設の定休日や行事の日時・内容など、詳しくは各施設にお問い合わせください。



平成28年3月印刷

<編集・発行>
 垂水観光推進協議会(垂水区役所まちづくり課内)
 神戸市垂水区日向1丁目5-1
 TEL 078-708-5151(代) FAX 078-708-7450
 神戸市広報印刷物登録
 平成27年度第761号(広報印刷物規格B-1類)



垂水なぎさ街道



GUIDE MAP

いにしへのロマンを今に伝える史跡
 自然の恵みあふれる公園
 明石海峡大橋を見渡す広場…



移精園と明石海峡大橋

昔のいかなご漁(水揚げの様子)



潮風薫る垂水の海辺には
 個性豊かな見どころがいっぱい!



垂水漁港



垂水の灯台

マップ片手に
 「垂水なぎさ街道」を散策しながら
 美しい垂水を発見してみませんか



神明国道(現国道2号)海の家茶屋付近(昭和初期)

たるみのじまん その1 ～夢の架け橋～

◆明石海峡大橋◆

全長3,911m、中央支間長(主塔と主塔との間の距離)1,991m、主塔の高さ297mを誇る世界一のつり橋です。神戸・淡路・鳴門が約89kmの道路でつながり、神戸～徳島が約1時間40分で結ばれています。日没後は1,084基のケーブル照明装置を使い、年間を通じて20種類以上ものライトアップパターンで楽しませてくれます。



☎ 078-291-1077(本州四国連絡高速道路観光・お客様サービス室)

たるみのじまん その2 ～海の名産品～

◆ノリの養殖◆

兵庫県は全国で有数のノリの生産地であることは、ご存知ですか? ここ垂水では、年間約9,000万枚ものノリが生産されています。垂水で採られたノリは、神戸市漁業共同組合直売所などで販売されています。

◆イカナゴのくぎ煮◆

神戸市内で漁獲量のトップを誇るのは、2月下旬から3月中旬にかけてとれるイカナゴ。このイカナゴのシンコ(当歳魚)を使った「イカナゴのくぎ煮」は垂水発祥の料理です。



たるみのじまん その3 ～文学の散歩道～

◆万葉歌碑◆

垂水は明石海峡をはさんで淡路島を望み、温暖な気候にも恵まれているため万葉集をはじめとして古くから多くの詩歌に詠まれてきました。それらの詩歌のうち、平磯緑地の歌碑に刻まれた万葉集の6首をご紹介します。



石走る垂水の上のさわらびの
 萌え出づる春になりけるかも
 志貴皇子(歌番号1418)

石走る垂水の水のはしきやし
 君に恋ふらく我が心から
 作者未詳(3025)



命をし幸くばけむと石走る
 垂水の水をむすびて飲みつて
 作者未詳(1142)

須磨の海女の塩焼き衣の藤衣
 閑達にしあればいまだ着なれず
 大綱公人主(413)



天難る部の長道つ恋ひ来れば
 明石の門より大和島見ゆ
 柿本朝臣人麻呂(255)

燈火の明石大門に入らむ日や
 漕ぎ別れなむ家のあたり見ず
 柿本朝臣人麻呂(254)

